

参加
無料

第8回ながの環境団体大集合

私たちの地球環境と未来 —これからの活動とSDGs—

開催
概要

ながの環境パートナーシップ会議では、団体や事業者などが実施する環境保全活動を次世代に伝え、ともに活動するきっかけとして毎年、「ながの環境団体大集合」を開催しており、今年で8回目となる今回は、「SDGs」をテーマとします。市内外で環境保全活動に取り組んでいる団体等がSDGsを理解し合い、より良い地球環境と未来を次世代へつないでいくために、今後どんな活動を行っていくべきか考える機会とします。

- 開催日時： 平成30年12月15日(土) 13:00~16:00
- 場所： 長野市生涯学習センター (TOiGO WEST) 4階
大学習室1・2・3
- 参加団体： 長野市内外で環境活動に取り組んでいる団体・
企業・学校等
- 主催： ながの環境パートナーシップ会議



基調
講演会

講演会「SDGsを理解しよう！」(仮称)
講師の星野氏がSDGsの概要について
講演いただきます。

13:10~13:50

取組
事例発表

SDGsの取組事例発表会

市内外の団体・企業の担当者をお招きして取組事例を発表していただきます。

【発表者(10/5現在)】3団体を予定
八十二銀行様
里山ウェルネス研究会様

13:50~14:20
(1団体10分程度)

【講師・コーディネーター】

一般社団法人環境パートナーシップ会議
副代表理事 星野智子氏



生物多様性COPやG7サミット、環境大臣会合における環境NGO活動をサポートする。また、地球環境パートナーシッププラザの運営を行う環境パートナーシップ会議(EPC)の副代表理事として、SDGsの普及啓発、対話の場づくりなどパートナーシップの推進を図る。なお、SDGs市民社会ネットワーク、日本NPOセンターの理事等も務める。

【事例発表者を紹介します】 里山ウェルネス研究会

飯山市で森林・林業・福祉・健康に関心のある仲間たちが立ち上げた「里山ウェルネス研究会」が、このたび、SDGs達成を目指す環境省の委託事業に県内で唯一選ばれました(全国応募48事業のうち8事業が選ばれた中の一団体)。

同研究会は、間伐材の丸太に複雑な切込みを施して火を付けやすくした「ログファイヤー」(木ろうそく)の製造を障害者の手を借りて行う仕組みづくりを考え、林業活性化と障害者福祉の両立を目指します(林・福連携)。



ログファイヤー

※ログファイヤーとは…野外で調理したり暖を取ったりする熱源になるほか、明かりにもなります(災害時の利用も想定)。

ポスター セッション

14:20~14:30
(休憩中)

参加団体等の活動 PR 展示・ポスターセッション

各参加団体等の活動 PR 展示を行い、団体・企業同士や来場者との交流を深めます。
※A2版の活動概要説明（当日配布予定のパンフレット（A4版）に活用）パネルを会場に展示します。

⇒ 参加団体等の皆様に貴団体・企業の活動概要をA4版で作成していただきます。A2版の拡大は事務局で行います。



分科会

14:30~15:35

分科会でワークショップ（コーディネーターは星野智子氏が務めます）

各団体等が5つのテーマごとに分かれ、SDGsの17の目標をできるだけ多く達成できるよう新たな事業や仕組みづくりを考え発表していただきます。

【テーマ（グループ）】

循環型社会、自然エネルギー、地球環境、食と農、生物多様性

※各参加団体等の活動・事業内容を確認し、5つのテーマと照らし合わせてグループ分けを行います。

【気軽にご参加ください】

今回の分科会では、SDGsを理解するためのきっかけづくりを目的にしています。つきましては、各グループで17の目標を絡めた新規事業の発表に至らなくても良しとし（この場合、途中経過まで発表）、あくまでも自身が所属する団体等の活動とSDGsを照らし合わせながら各グループのメンバー同士が理解し合うとともに情報共有する過程を大事にしていきたいと考えています。

フード ドライブ

フードドライブ及び信州子ども応援ドライブの開催

例年と同様に、家庭で利用されていない食品・生活用品等の寄附を受け、必要とされている家庭や信州子ども食堂へお届けしているNPO法人フードバンク信州及びNPO法人NPOホットライン信州の事業に賛同し、フードドライブ及び信州子ども応援ドライブを同時開催します。

当日は、皆様、ご協力のほど、よろしく申し上げます。

